

## 釣り大会優勝者

国際航業(株) 北口 吉光

本日、快晴にて波穏やか、我が輩にても千載一遇の日となりけり。我が輩は建コン主催の釣り大会に参加しつつ、多魚御礼にて一等賞なる物を頂く最良の日と成りけり。

我が輩、釣りとなると仕掛けを工夫し意気込んで釣るも、釣り成果はいつも今ひとつ。この日も、乗船し釣り場に向かいアイナメ狙いの一投。毛針、光ビーズ、発光灯、底濁り光物に食い付くはず?(手前味噌)。マメに底を合わせながらしゃくりを繰り返し、しばし待つ、しかし……周りではリールの巻き上げる音と共に竿がしなっているのではないか、それも、型の良いアイナメが釣れているのである。お!、我が輩にも来た。リールを扱う手が震えながら期待を高めたが……ドンコ(手の平サイズ)。

まあ、今日は天気も良いし成果など気に

せずビアーでも飲んでのんびり楽しもうと思っていた時、船頭さんからサビキに替えてくれる声。うん~そう言えば我が輩は集合場所に遅刻寸前に駆け込んだ時、船宿で船頭が選んでくれた仕掛けが在ったではないか。まずは、一投。んんん、いきなり当たり巻上げてみると鯖が2本、二投目何と一荷釣り(5本)、三投、四投と合計17本の成果。我が輩初めての経験で感動してしまった。

むん、しかし、自作の仕掛けでは坊主当然。なんか棚からぼた餅で1等賞を頂いてしまった、喜ばしい事である。本当に良い日を過ごすことが出来申した。

次回も仕掛けを工夫し、本道である鰯、アイナメ釣りで入賞を狙いたいと思う。

